令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	重度障害者歯科診療所運営補助			事業番号	011-135
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部	障害支援 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	② 障害者の暮らしの場の確保		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2
		寄与するKPI	有	取組	障害者児及びその家族に対する支援		
3	事業開始年度	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市重度障害者歯科診療所管理運営補助金交付要綱 堺市重度障害者歯科診療所新型コロナウイルス感染防止対策補助金交付要綱					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	一般社団法人堺市歯科医師会
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	重度障害者歯科診療所の安定的な運営を図り、重度障害者等に対して、安全で適切な歯科診療を提供することで健康維持を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	一般社団法人堺市歯科医師会が運営する堺市重度障害者歯科診療所の運営経費を補助することによって、一般の歯科診療所での治療が困難な障害者児（約2,400人 ※障害支援区分5・6を想定）が歯科疾患に関する相談、指導、診断、治療及び機能回復訓練を受けることができる環境を整える。
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	一般社団法人堺市歯科医師会
10	公民連携・協働事業	

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	当該目標を設定した理由	一般の歯科診療所で治療を受けることが困難な障害者児の健康維持を図るため。				
	目標に対する実績	一般の歯科診療所での治療が困難な障害者児が歯科診療を受けられることができる環境を整えた。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標	
	診療件数(年間)	件	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
			目標値	—	—	—
			実績値	1,765	1,570	—
達成率	—	—	—			
	当該指標を選定した理由	年間診療件数をつかむことで、一般の歯科診療所では対応できない診療件数を把握できるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	歯科疾患の発生によるものであり、数値化した目標の設定にはなじまないため、目標値を設定していない。				

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	重度障害者歯科診療所運営補助	事業番号	011-135
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
13 事業費 (a)	82,921	85,521	85,457	109,982	82,174
財源内訳	国支出金			25,245	
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	82,921	85,521	85,457	84,737	82,174
14 人件費 (b)	1,640	1,620	1,640	1,640	1,640
15 年間経費(c)=(a)+(b)	84,561	87,141	87,097	111,622	83,814

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
堺市重度障害者歯科診療所管理運営補助金	R2	決算	84,737	84,737			
	R3	予算	82,174	82,174			
	R2	決算	25,245	0			
	R3	予算	0	0			
	R2	決算					
	R3	予算					
	R2	決算					
	R3	予算					

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
17 ① 診療件数 (年間)	件	1,765	1,570
② 上記①にかかる年間経費	千円	87,141	111,622
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	49,372	71,097
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和2年度は、堺市重度障害者歯科診療所における新型コロナウイルス感染予防対策として、滅菌機器などの備品購入費の補助に要する経費を補正予算で対応したため、単位当たり経費が昨年から大きく増えている。 単位当たり経費については、全身麻酔による治療を可能とするための医療機材の確保、医師等の体制確保、高い専門性等を考慮すると、過剰ではないと考える。
----	---

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	障害者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築する取組として、全身麻酔を併用した歯科診療を行っている堺市重度障害者歯科診療所が一般の歯科診療所での治療が困難な障害者児に対して安全で適切な歯科診療を提供することができるよう、運営経費を補助することで、障害者児及びその家族に対する支援に寄与している。
----	---